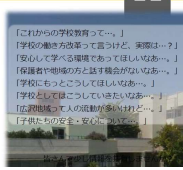


**広沢小学校
教職員と保護者・地域の方々との対話
事前アンケート 自由記述意見まとめ**

**教職員と
保護者・地域
の方々との
対話**
第3回(拡大)学校運営協議会



2. デジタルやオンラインによる教育について、

- ICTの導入について
- 子どもの様子・成長
- 大人の関り・対応
- 学校の対応と課題

3. 子供たちの様子、学校教育、家庭や地域のことなど、

- 子どもの様子・成長
- 大人の関わり・対応
- 学校と保護者や地域との協働

1

**2. デジタルやオンラインによる教育について、
どう思いますか？(自由記述)**

ICTの導入について

- ◎自宅でも学習が出来る
 - ・家にパソコン環境がないので、勉強になる
 - ・欠席をしてしまった場合に自宅学習でも授業に参加できて良い
 - ・可能な範囲で授業に参加したり、学校・先生・友だちと繋がることができる
 - ・体調が悪いときも自宅で授業を受けられる
- ◎これからの時代はオンライン授業やタブレットの使用が当たり前になるため、小学生の頃から慣れ親しむ
- ◎常時活用しておけば緊急事態時に備えておける
 - ・オンラインならではのアプローチもあり、よかった

▲オンライン学習の方が学習効果が高いとは感じられなかった

2

2

2. デジタルやオンラインによる教育について、

子どもの様子・成長

子どもの態度・姿勢 ～その1

- ◎本人は楽しいタブレット端末をすらすらと扱っている姿に感動
 - ◎子供は機械に慣れていることもあり、スムーズに授業に参加
 - ◎ただ家で自習するよりも勉強できている
 - ◎デジタルノートの活用など、普段の授業でも生かせるスキルが身についた
 - ◎YouTubeを見てはいけないデバイスで助かる。『学校の物でルールがある』と守っている
- ▲家だと集中力が少し欠ける気がする
カメラ前にいなくても別にいいやと離席することが多くなった。

3

3

子どもの様子・成長

子どもの態度・姿勢 ～その2

- ▲授業の始まりと終了が曖昧で戸惑う時があった
 - ・緊張感が続いていない印象でした。
 - ・時間になっても子供達が接続せず(出来なかったのかも?) 授業が始まらない
 - ・側から見ているとだらだら感が否めない
- ▲音楽の時間、歌声やたて笛、鍵盤ハーモニカを吹いたりする時に、隣の部屋で授業している兄弟に気を遣う
- ▲特定の子供の声ばかりが先生のスピーカーに入るようで、何度手をあげても、質問をするために呼びかけても無視される(と本人は感じる)ため、意欲低下
- ▲授業の進みが遅い。
- ▲目に悪いと感じます。

4

4

大人の関り・対応

家庭での関わり方

- 家庭のネット環境はどんどん普及していますが、まだまだ整わない家庭もある
- ▲ 低学年のお子さんがいるお宅でなおかつ、共働きの親御さんの場合、オンラインで不具合が出たときの対処が難しい
- ▲ 連絡帳の更新がされなかったり、メンテナンスと出て宿題ができない
- ▲ 必要ない際には、子供がタブレット端末にあまり慣れるのは好ましくない
- ▲ 子ども1人でオンライン授業は難しく仕事へ行けない。
- ▲ 通信状況が不安定なためスムーズな授業となっていない。
- ▲ その都度注意して席に戻したり画面に注目させたりと、朝から昼過ぎまで監督するのは病人(私)には厳しい

5

5

学校の対応と課題

① 指導方法と指導の効果 ～その1

- ◎ パソコンをつかった授業をどんどん増やしてほしい。
子供は興味あると思います
- ◎ 今後も両方を活用して子どもたちの学力向上等に繋がって欲しい
 - ・ 従来の授業内容に補助的な役割になれば
 - ・ 対面での授業も人間関係構築には大切なことなので、どちらの良いところも活用
- ▲ 対面でない為に児童の授業中の態度や環境を整え、気を配るのが難しい
 - ・ 理解度は対面授業の方が、先生も子どもも相互で確認しやすいと思います
- ◎ 体験したことのない事をやれることへの興味関心が引き出せる
- ◎ オンラインなどで、相手側と繋がり見学ができる。
姉妹都市の学校とのふれあい、いずれは、海外の学校と繋がるといいなと思います

6

6

学校の対応と課題

①指導方法と指導の効果 ～その2

- ▲タブレットが重すぎて、教科書等の重さも合わせるとかなりの重量
毎日のように持っていき、持ち帰っている。
 - ・今後教科書がタブレットに入るようになるか(デジタル教科書)、タブレットを持ち帰るなら教科書は置いて帰るか、ランドセルじゃなくリュックサックでもOKにするかしないと、子どもの体が壊れてしまう
- ◎コロナ自粛で欠席した児童には引き続きオンラインで授業に参加できるとありがたいです。
- 学力向上や理解度、個人に合った指導を考えると、タブレット活用は学習の習熟として補足的な目的で留めて欲しい
- 習字や音楽の授業はオンラインではやりにくい

7

7

学校の対応と課題

①指導方法と指導の効果 ～その3

- ▲インターフェイスが使いにくく時間がかかる
ジャストスマイルドリルをしているのを見るが、解答はすでにわかっているのに、何箇所も入力する必要があり正解となるまでに時間がかかる
 - ・紙のプリントを渡してもらい数をこなしたほうが学習にはよっぽどいいと思う
- 私立小はもっとタブレット端末を活用している。タブレットでしかできないこともあるはず。教育格差を是正すべき

8

8

学校の対応と課題

② 先生がたの対応

- ◎先生方が工夫をこらして試行錯誤しながら、進めて下さっているのはとても伝わりました。
 - ・コロナの中で最大限にやれる事をやって下さることに、感謝しております
- ◎先生方も手探り状態だと思いますか問題点を改善してより良い環境でやって行けたらいい
- ◎相互に慣れてうまく進行していたと思う。
- 書道や音楽図工など、オンラインでは難しいと思う。

9

9

3. 子供たちの様子、学校教育、家庭や地域のことなどで、思っていること（自由記述）

子どもの様子・成長

① 安全面（交通安全、不審者対応等）

- ◎登下校の時間に横断歩道にボランティアの方がいらっしゃるの安心
- 小さい子供だけで遊んでいるので防犯が心配。
 - 防犯カメラを増やして欲しい。特に官舎地区
- 下校後も友達と気軽に公園で遊べる環境がとても良い
- ▲道路での子供達のマナーが悪い。(特に自転車やブレイブボード)
 - 自転車の乗り方(ヘルメット使用)を含む交通安全教室をして欲しい
- 5時を過ぎると暗く外での活動の危険性が増すと思われるが、多くの児童が帰らずに遊んでいる声が聞こえるので、再度注意を促した方が良い

10

10

子どもの様子・成長

② 子どもたちの生活 ～その1

- 自由に遊べない息苦しさ、親も含め、発散場所のない環境。
- 校内で友達と話せないのは残念だ、とはよく耳にする

- ◎一時期よりも子どもたちの表情もかなり良くなっているように感じています

- ◎ニュースを見て世の中の状況を把握したり、サバイバル本を読んで、感染症について自分たちなりに理解したりと、色々なことを考えながら生活している

- やらせなくてはいけないことが多く、せかせかしている。マイペースな子は置いてかれている

- オンライン学習で自分の子供が多動なのではないかと疑うほど落ち着きがなく心配している

11

11

子どもの様子・成長

② 子どもたちの生活 ～その2

- ゲーム機やゲーム機ソフトの屋外持ち出し時のルールを周知徹底して欲しい

- ▲一部の子ですが、夜遅くまで遊んでいる子どもがいます官舎内での子どもの素行が自治体でも問題に上がっています“

- ◎夕方の帰宅を促すチャイムは17時でよいと思う。16時半は少し早いのではないか。

- ◎日本の児童・青少年の睡眠時間は少ない。
始業8:30は早いが、校長先生や教頭先生向けの時間だということで妙に納得。
十分寝れていれば、自殺や不登校やいじめも少しは減るのではと思います。

- ◎官舎でもテレワークで仕事したりしている時に、外の子供の声がうるさい時があります。また、ボールを投げていて、危ない時もあります。公園などで遊んでもらえると助かります。

12

12

子どもの様子・成長

③ 子どもに付けたい力 ～その1

◎子供たちが生きていく力を養う為に、いろいろな体験をさせたい

◎多様性を尊重する力

- ・練馬の学校で、同じクラスに脳性麻痺、知的障害の女の子がいました。はじめは驚きましたが、一緒に生活してみるとそれが当たり前になり、「違っても普通」と思うようになりました。大人になってその経験が大きかったと感じます。
- ・足の不自由な事務の方がいらっしやってパラリンピックの時期に子供たちに教育をしたとあり、とてもいいことだなと思いました。生活の中で一緒になった交流の機会が増えたらなと思います。
- ・外国人の生徒に対してあゆみよる事

◎性教育を海外のようにもっと低学年からしっかり時間をとってやってほしい。

◎高学年の子ども達が低学年の子ども達に親切にすることを指導して欲しい

13

子どもの様子・成長

③ 子どもに付けたい力 ～その2

◎なぜ、植木鉢を自分で持ち帰らせないのか不思議です。

植木鉢をどうやったら楽に持てるか？と考える事や、自分で持ち帰ったときの達成感、それから筋力もつきますよね？

◎運動能力が落ちている事、手先が不器用になったとも言われていますが、色々な経験をする機会が少なくなっている。ほとんどの親は子供が今、楽をすることより、この先の糧になるような経験は多少、子供達が大変だとしてもやらせたいと思っているのではないのでしょうか？

◎「眠育」という概念がもっと重要視され、将来始業時間や時間割や授業内容等が見直される時代が来ればいい

④ いじめ、生活指導面（教育相談）

◎子ども同士で嫌がらせを受けているのを知っている場合、学校に相談していいものなのか悩みます。

14

14

大人の関わり・対応

① 学校や教職員の関わり（学校行事等）

- ◎消毒などしていただいて学校に行けるようになっただけでもありがたい
- ◎通年行われていた学校行事を子ども達が経験出来てない事に心が痛みます
- ◎今年は行事も極力計画していただき嬉しいです。
音楽会は、保護者が観に行けるとの事で、とても嬉しく思い、楽しみです
林間学校や修学旅行を楽しみにしている
- ◎音楽会や運動会などの学校行事への参観人数を二人までにしたいです。
- ◎さくら連絡網も大変便利。校長先生の瓦版も楽しく読ませていただいています。
- ◎参観日がみたい
- ◎地域イベントが早く再開されたら良いと思います。

15

15

大人の関わり・対応

① 学校や教職員の関わり（指導法等 ～その1）

- ◎大きなクラスターの発生等がなく学びを止めずに来られたと思うので、感謝
- ◎コロナ禍で日々変わる情勢の中、授業や行事の開催の方法などを工夫していただいて、学校の先生方には感謝しています
- ◎外国人の生徒を孤立させないように、道徳の時間を使い話し合う機会を持った方が良いと思います。
- ◎とてものびのびしていて子供たちも楽しそうな姿をみているので安心です
- ◎自衛官がらみの子、という特殊な環境の中、先生方が熱心に、情熱を持って接してくださっているのが良く伝わってきて、有り難いです
～転校生が多く、先生方のご苦労をお察しします。
～少しでも早く馴染む事ができるように目を配り、休み時間によく子どもと遊んでくれてありがたいです

16

16

大人の関わり・対応

① 学校や教職員の関わり（指導法等～その2）

- ◎学校は一斉指導が主なので、どうしても支援が行き届かないことがある
- ◎宿題が他校と比べて少なく感じる
- ◎読書タイムを設けるなどの読書に対する指導を強化して欲しいです。
(図書ボランティアの活用)
- ◎遅刻してきたりお昼から登校してきたりする子どもに対して、怒られなかったり、怒られたりするケースがあり、対応がひいきしている！って不満がある
- ◎名札を現行の針タイプではなく、パスケース(保護者仕様)への変更を希望。
校内のみでの装着とする。脱着が容易

17

17

大人の関わり・対応

② 家庭や保護者の関わり（放課後、相談・参観等）

- “コロナ下において学校へ出向くこともなくなり、子供の学校の様子も分からなかった”
- もっと子供のことをありのまま親に伝えるべき。
きちんと授業を受けれていないなど。。
- 学校へ行く機会がないため学校での様子が分からない。
- ◎他の地区と違い、広沢は学校＝限定された地域の人なので、様々な問題も学校と共に解決して行けることが大事
- ◎勉強が苦手な子はより家庭でも見て欲しい。
- 朝顔などの植木鉢を夏休み前に学校へ取りに行くのは、いつから親の役目になったのでしょうか？

18

18

学校と保護者や地域との協働

- ◎先生たちは忙しそうなので、雑用を月一程度なら保護者を頼ってくれたらいいのになと思います。先生達も『致しません』が良いと思います
- ◎個別の学習支援や学習道具を揃える等、学習環境を整えることについては保護者の協力し合う
- ◎家庭や地域の横のつながりが弱くなり、地域で子どもたちを見守ることが難しくなっている。
善悪を判断し、周囲に思いやりを持つことができる子どもたちを育てていけるよう、みんなで考えていけるとよい。

19